

本書の構成と学習の進め方

スピーキングはクリエイトするものです。

英会話学習の初期の段階では、よく使われる表現や短い文を暗記し、その表現や文が使われる場面で瞬時に使うということは有効ですし、また不可欠な要素です。

ですが、定型的なやりとりから進んで、自由に会話をするためには、高度な英会話表現を使う必要が出てきます。そうすると、暗記した表現や文だけでは間に合いません。人によって使うべき表現や文が違ってきますから、そうした状況に合わせて瞬時に、そして的確に発言する内容を自分で**クリエイト**しなければならなくなります。

こうした瞬時の応答 (quick response) には、確かな**単語力**、**構文力**、**文法力**が欠かせないのです。

本書は、スピーキングの土台となる語彙力、文法力、構文作成能力といった要素を一挙に、しかも**英語で**学習していくという構成になっています。

不思議！ 英語で英文法を勉強するとわかりやすい。

英文法を英語で学ぶことには、大きなメリットがあります。ひとつには、難解な日本語の文法用語を英語の語感で学ぶことでイメージが沸きやすい点です。また、ネイティブ・スピーカーと文法について話す場合にも、もちろん文法用語を知っておいたほうがスムーズです。そうした用語は、スピーキングでネイティブ・スピーカーたちがふつうに使っている語なのです。

英文法を英語で学べば、**一石二鳥の学習効果**が得られます。

本書は 20 のユニット全体を通して 1 つのストーリーになっています。主人公の日本人が、外資系の商社に転職してアメリカからワインを仕入れる担当者になり活躍するという物語です。ストーリーの中で展開される会話やメールのやりとりなどの中で使われる文法を楽しく覚え、自分なりに英文をクリエイトする能力が付いてきます。

各ユニットの学習の進め方

各ユニットの学習法

本書では、ダイアログを中心とした 20 のユニットの学習レッスンで、文法事項をひとつひとつ学ぶことができます。各ユニットでは次のような展開で学習を進めていきます。

学習文法項目

ダイアログの前に、そのユニットで学習する文法項目を列挙してあります。学習前に確認しておきましょう。

文法用語には日本語訳も付いています。

ダイアログ

Unit 1 から Unit 20 まで、1 つのストーリーになっています。日本にある外資系企業への転職を決意した主人公が、新しい会社でプロジェクトを立ち上げ、アメリカのワイン醸造所と交渉して日本に輸入する契約を結ぶまでのストーリーです。

学習する文法項目に該当する文は、ダイアログの中で色文字でハイライトされています。どういう状況でその文法が使われるのかを意識しながら聴いてください。ダイアログには、もちろん音声が付いています。

ダイアログの前後のリード文やメールなどの文書も読んで、展開を追ってください。

文法解説

ダイアログの中で使われた文法を、英語で学んでいきます。英語によるそれぞれの文法説明のあとに例文があります。そして、その**例文には音声が付いています**ので、しっかり聴いてリピート練習しましょう。

Step-Up Seminar

英語で文法を学んだあとに、その文法学習を補足する、日本語の記事です。英語での解説では述べ切らなかった大切なことや掘り出し物のトピックなどが載っています。

楽しんで読んでください。

Speaking Practice

各ユニットの最後に、スピーキングの練習を進めます。

1. Complete-the-Conversation Practice

ダイアログにポーズを入れた音声を使って練習します。掛け合いのダイアログで、その人物の1人の部分がポーズになっています。

発言の1.3～1.5倍の長さのポーズですから、あわてずに発話練習しましょう。

2. Grammar Exercises

与えられた文を、指示に従って即興で言い換える練習です。基本となる文はテキストに書かれています。

音声では、ネイティブ・スピーカーが解答の文を読みます。そのあとにポーズがありますから、発話練習をしましょう。

3. Pattern Practice

音声だけのプラクティスです。まず英語で指示を出します。そのあと英文を読み、ポーズがあります。そのポーズのあいだに指示に従って言い換えて発話するプラクティスです。ポーズのあと、正解の文が流れ、またポーズがあります。もう一度リピート練習をしましょう。

【例】 *Change "I" to "He."* ← まず音声で、このような指示が出ます。

↓ 次に下の文が読まれます。

I own a flower shop.

(ポーズ) ↓ 言い換えた文を発話します。

He owns a flower shop. ownに「3単現のs」を付けましょう。

(ポーズ) ↓ 正解の文が流れたあとにリピート練習をしましょう。

こうしたSpeaking Practiceで、quick response (瞬時の応答)ができるようになります。

ちょっとした隙間時間を使って!

8～9ページに、「不規則動詞変化表」があります。音声も付いています。リピート用ポーズがありますから、ちょっとした隙間時間を使って何度も声に出してリピート練習し、無意識に瞬時に発音できるようにしましょう。これはとても大切な練習です。

目次

Unit 1 正雄が転職を決意する。..... 10

1. simple present tense (単純現在時制)
2. simple past tense (単純過去時制)
3. simple future tense (単純未来時制)

Unit 2 正雄は面接に赴く。..... 20

1. auxiliaries of request or permission (要求や許可を表す助動詞)
2. auxiliaries of probability or possibility (見込みや可能性を表す助動詞)
3. auxiliaries of obligation or necessity (義務や必要を表す助動詞)

Unit 3 キム・シルバーが正雄を面接する。..... 30

1. present progressive (現在進行形)
2. past progressive (過去進行形)
3. action verbs and stative verbs (動作動詞と状態動詞)

Unit 4 正雄は新しい職場で勤務を開始する。..... 44

1. present perfect (現在完了形)
2. present perfect progressive (現在完了進行形)
3. future progressive (未来進行形)

Unit 5 正雄がスタッフミーティングに参加する。..... 56

1. imperative sentences (命令文)
2. SVC structure (〈主語+動詞+補語〉の第2文型)
3. 'it' as a formal subject (形式主語としてのit)

Unit 6 正雄は同僚と一杯やる。..... 68

1. affirmative questions (肯定疑問文)
2. interrogative questions (疑問詞で始まる疑問文)
3. negative questions (否定疑問文)

Unit 7 正雄とジムの話は続く。..... 84

1. tag questions (付加疑問文)
2. partial negation (部分否定)
3. other negations (その他の否定文)

Unit 8 正雄とキム・シルバーが話をする。..... 98

1. infinitives as nouns (名詞的用法の不定詞)
2. infinitives as adjectives (形容詞的用法の不定詞)
3. infinitives as adverbs (副詞的用法の不定詞)

Unit 9 正雄がプロジェクトチームを編成する。..... 112

1. gerunds (動名詞)
2. infinitives and gerunds (不定詞と動名詞)

Unit 10 正雄が同僚たちとブレインストーミングをする。... 124

1. use of participles (分詞の用法)
2. participles as pre-modifiers (前置修飾の分詞)
3. participles as post-modifiers (後置修飾の分詞)

Unit 11 正雄がアメリカの会社と話をする。..... 134

1. passive voice (受動態)
2. passive voice without 'be' (be 動詞を使わない受動態)
3. passive voice without 'by' (by を使わない受動態)

Unit 12 正雄が出張の準備をする。..... 146

1. tense agreement (時制の一致)
2. exceptions to tense agreement (時制の一致の例外)
3. location of negative words (否定語の位置)

Unit 13 正雄が海外出張に出る。..... 156

1. first subjunctive (仮定法現在)
2. verbs that take two objects (目的語を2つとる動詞)

Unit 14 正雄がホテルに泊まる。..... 166

1. past perfect (過去完了形)
2. future perfect (未来完了形)

Unit 15 正雄がアメリカの会社を訪問する。..... 174

1. subjunctive mood (仮定法)
2. various subjunctive expressions (様々な仮定法の表現)
3. if, when, unless, even if (様々な接続詞の用法)

Unit 16 正雄のワイナリーでのツアーは続く。..... 188

1. perception verbs (知覚動詞)
2. causative verbs (使役動詞)

Unit 17 正雄が買い入れの交渉をする。..... 202

1. relative pronouns (関係代名詞)
2. relative adverbs (関係副詞)

Unit 18 正雄がキムに経過報告をする。..... 216

1. indirect questions (間接疑問文)
2. deletion of the subject and verb (主語と動詞の省略)
3. conjunctions (接続詞)

Unit 19 正雄とジェニーが合意に至る。..... 232

1. participial construction (分詞構文)
2. emphasis and inversion (強調と倒置)

Unit 20 正雄は私的旅行をエンジョイする。..... 242

1. comparison (比較)
2. correlative conjunctions (相関接続詞)
3. adverbs that express frequency and degree (頻度や程度を表す副詞)